

コード	504040203
記入日:	H22.6.10

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川義男
担当者	中山利朗

事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	青砂ヶ浦天主堂建造物保存修理補助金
----------	-------------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	504	施策名称	伝統、文化の保存・継承と創造	項コード	5
基本事業コード	50404	基本事業名称	文化財の整備と活用	目コード	1
事務事業コード	5040402	事務事業名称	文化財保護の充実	細目コード	435
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町文化財保護条例 新上五島町文化財保護条例施行規則		

計画(PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1)	青砂ヶ浦天主堂	(対象指標1)	1棟			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
国指定重要文化財である青砂ヶ浦天主堂が経年による劣化により、補修工事をする必要が生じた。事業費の1/2を国が負担し、県と町と所有者が全体の1/6ずつの費用を負担しあう形で補修工事を実施した。	文化財保護条例をもとに補助金を支出した。	補修件数	1件	100%	補修件数1件÷補修すべき文化財件数1件	平成21年度
		補修件数	1件	100%		平成21年度
		① (達成率分析)	補助金申請と合わせて提出された事業計画に基づき、適切に補修が行われた。			
		*****	*****	*****	*****	*****
		② (達成率分析)				
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
国指定重要文化財である青砂ヶ浦天主堂の補修を実施することにより、後世に長らく保存できるようにしたい。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		補助件数	1件	100%	補助件数÷補助すべき件数	平成21年度
		補助件数	1件	100%		平成21年度
		① (達成率分析)	全体の事業経費に関し、文化財保護法または、文化財保護条例に基づき、国・県・町・所有者がそれぞれ負担した。			
		② (達成率分析)	*****			

実施(DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 20 ~ H 21		平成20年度以前	平成21年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 件	1	1	1	1	
	②					
成果指標	① %	100	100	42.2	100	100
	②					
総事業費C (A+B)	千円	5,741	5,741	2,533	3,208	3,208
直接事業費 A	千円	4,341	4,341	1,833	2,508	2,508
人件費 B	千円	1,400	1,400	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.2	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	5,741	5,741	2,533	3,208	3,208

コード 504040203

評価(CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 国指定重要文化財を保存していくため、必要であった。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 文化財の保護活動は、時代の変化に関係なく、実施する必要がある。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 青砂ヶ浦天主堂は国指定重要文化財に指定されている教会であるので、適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 天主堂を末永く保存できるような補修が実施できた。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 事業計画どおり行われたので、余地はなかった。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 貴重な文化財の保存に悪影響を及ぼすことになっていた。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 類似事業はない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 文化財補修の専門業者に、適切な設計・監理を委託して実施しているので、削減の余地はなかった。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 必要最低限の人数で事務に当たったので、これ以上の削減できなかった。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 所有者による負担は、条例に基づき、適切に行われた。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 青砂ヶ浦天主堂は献堂から100年が経っている古い建物なので、計画的な補修が必要である。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 目的は達成されているので、課題や改善策はない。
2次評価	計画どおりの事業に対し補助が完了した。今後も関係機関と連携しながら、文化財として維持・管理に努めること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。